

令和2年11月17日

チーム代表者各位
理事・指導者各位

旭川地区バスケットボール協会 U12 部会
会長 及川勝也
(大会実行委員長 田村 健太郎)

第45回旭川地区ミニバスケットボール選手権大会 兼

第46回北海道U12バスケットボール大会旭川地区予選会の再開催について

指導者および育成会の皆様におかれましては、このたびの選手権大会延期に伴って、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

6年生にとって最後の大会となる選手権大会を何とか実施してあげたいという思いから、改めて大会日程を下記のとおり計画させていただきました。指導者ならびに育成会、関係団体の皆様の引き続きご理解とご協力をいただくとともに、さらに感染予防対策に万全を期しながら大会運営を進めていければと思います。6年生にとって思い出に残る大会が実施できますよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 期日** 令和2年12月 6日(日)・12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)
- 2 会場** ○中富良野スポーツセンター ○富良野スポーツセンター
○美瑛スポーツセンター ○当麻スポーツセンター
※大会日程によって使用する会場が異なるため、詳細は組合せ表でご確認ください。
- 3 関係・協力団体**
主催：旭川地区バスケットボール協会
主管：旭川地区バスケットボール協会 U-12 部会 美瑛ミニバス少年団
共催：北海道新聞旭川支社 北のまち新聞社「あさひかわ新聞」
後援：美瑛町 当麻町教育委員会
協賛：小鳩交通株式会社
協力：富良野市教育委員会 中富良野町教育委員会
- 4 試合形式 等**
 - ・試合の組合せや競技規則等はそのまま引き継いで行う。(会場・試合日程は変更あり)
 - ・試合会場が分散しているため、今回は育成会の協力をお願いしてTOを行う。
※試合終了後、勝ちチームの育成会(5名)は次の試合のTOにご協力ください。
(チームの指導者はTO主任として後ろに付いてください。難しい場合はご相談ください)
(残るのはTO担当のみとし、選手・その他の保護者は速やかな退館にご協力ください。)
 - ・全試合にコミッショナーを1名、準決勝からは2名配置とする。
 - ・道ミニ連への選手・コーチ等の登録(9月末まで)が未登録者は、大会に参加できない。
 - ・感染予防対策の観点から、スポーツ場面に適しているマスク(ランニングマスク・バフ等)であれば、試合中に着用してプレーすることを認める。
 - ・ハーフタイムのミニゲームは今大会では行わない。
- 5 大会参加費** 1チーム 8,500円(全チーム納入済み)
- 6 申し込み期日** 11月28日(土)8:00から11月30日(月)16:00まで
※選手名簿による受付です。期間内に全チームの再提出をお願いします。
(選手名簿の再提出をもって「大会参加及び募集にかかわる注意事項」をチームとして遵守し、大会に参加する意思があると確認します。)
※必ず、再提出用のExcelファイルをダウンロードして活用してください。
※帯同審判(C級以上)の稼働状況のみ、表に記入してください。

7 申し込み先・問い合わせ

当麻町立当麻小学校内 TEL (84) 2020
田村 健太郎 FAX (84) 2088

- ・選手名簿再送付先→ **田村 健太郎 宛 E-mail tousyo18@potato.ne.jp**
- ・選手登録の最終変更は、12月4日(金)16時までとします。

8 北海道U12バスケットボール大会(全道大会)への推薦

旭川地区の代表として、男女1チームずつを「北海道U12バスケットボール大会」へ推薦する。
※万が一、大会が実施できなかった場合や、途中で大会を終えることになった場合でも、旭川地区からの全道大会への出場を辞退せず、理事・指導者による投票等によって推薦する予定です。

8 その他

- (1) 大会参加にあたっては、下の注意事項及び今後HPに掲載する「大会参加の注意事項」を厳守してください。

【大会参加募集にかかわる注意事項】

- ① 発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚を感じない者(選手、指導者、保護者)の参加は認めません。
- ② 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めることができません。
- ③ 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があると同時に、保健所等の指示にしたがって対応します。
- ④ 協力を得られない参加者については、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

※HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン第3版(2020.7.10作成)より抜粋

大会への参加の仕方、体育館・施設の使い方、感染予防対策などの注意事項については、改めてHP等で詳しくお知らせいたします。各チームにおいて必ず確認し、周知・徹底を図ってください。

- (2) 大会開催の可否判断については、今後もJBA及びHBAから示されているガイドラインに則り、ミニバスケットボールの特性等も踏まえながら総合的に検討・判断します。各チームは今後もHPで情報を確認するようにしてください。

- ① 大会実施前に中止を検討しなければならない状況
 - ア) 感染拡大が懸念される場合
 - イ) 都道府県市町村の自治体や行政により大会参加に関わる部分的な制限がある場合
※育成世代(小中高)においては、自治体や関係団体の方針を考慮して判断する。
 - ウ) 辞退チームが一定数以上ある場合(大会参加チーム数の10%が目安)
- ② 大会中であっても、上記の「中止を検討しなければならない状況」に該当する場合は、十分な検討を行ったうえで急遽中止せざるを得ない場合がある。

※JBAバスケットボール活動再開ガイドライン(手引き)第2版(2020.9.10作成)より抜粋

- (3) チーム及び選手の大会参加の可否判断については、ミニバスケットボールの特性を踏まえ、各関係機関などの判断基準及びJBAやHBAから示されているガイドラインに則り、各チームにおいて対応してください。

※本大会が各選手・各チームの大会参加の可否判断を行うものではありません。

① 医療機関・保健所による判断基準

ア) 選手が陽性者および濃厚接触者に特定された場合や、チーム内に同様の選手が認められた場合は、まずは医療機関・保健所の指示を仰ぎ、その指導・判断に必ず従ってください。

② 所属している小学校による判断基準

ア) 新型コロナウイルス感染症とは、学校保健安全法第19条において、第一類（エボラ出血熱と同じで最も危険度の高い分類）に指定される学校感染症です。

(インフルエンザ、はしか、風疹等は第二類の指定)

したがって、児童が所属する学校・学年・学級が、新型コロナウイルスによって学校閉鎖（臨時休業）や学年閉鎖、学級閉鎖等になった場合は、大会に参加することができません。

イ) 児童の状況と学校の対応

A：感染した（陽性者）・・・治癒するまでの間「出席停止」となる。

B：濃厚接触者となった・・・14日間の「出席停止」となる。

C：同居する家族が濃厚接触者となった

・・・その家族のPCR検査の状況や保健所の指導を踏まえ、「出席停止」の必要性が判断される。

D：発熱等の風邪症状がある

・・・症状が消失するまでの間「出席停止」となる。

(感染拡大の地域では同居する家族に症状がある場合も同様)

※ 個人が大会に参加することについて、学校長に許可を求めたり、判断を委ねたりするものではありません。

③ JBAやHBAから示されているガイドラインによる判断基準

ア) JBAバスケットボール活動再開ガイドライン（手引き）第2版 及び、HBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン第3版 を参照してください。